

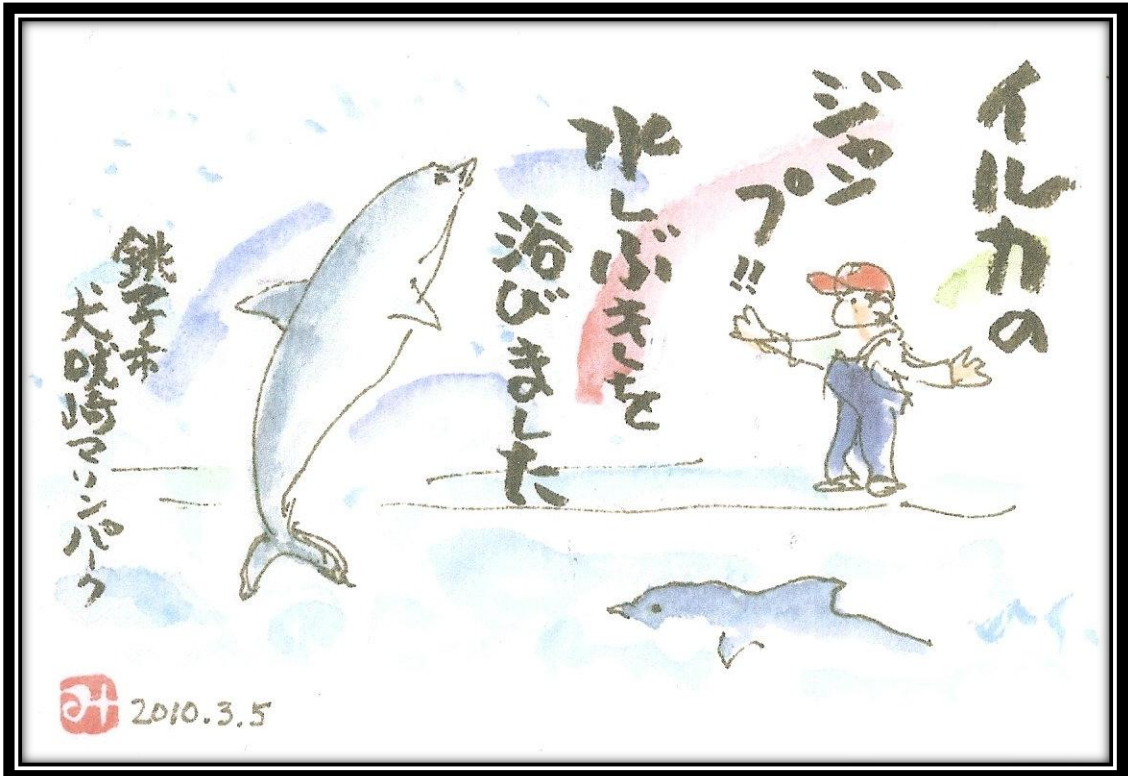
# 響

ひびき

真宗大谷派 道誠寺報

No.22

2010年3月28日 発行



絵 百田 稔さん

☆時間変更のお知らせ☆

書道教室 16時より 同朋会 18時より

行事のお知らせ(4月、5月)

行事の報告(2月、3月)

法語

真宗仏事作法



今、いのちがあなたを生きている

真のよりどころを  
求めて

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

# 4 月

行事のお知らせ

8日  
(木)

- にもくかい
- ・ 二木会
  - ・ 14時～

11日  
(日)

- ・ 日曜法話会
  - ・ 14時～
  - ・ 講師 青柳 慶英 師
- 栃木組 西宝寺住職

22日  
(木)

- ・ 書道教室 写経
- ・ 16時～ 青山 美智子 師
- ・ 同朋会 どうほうかい
- ・ 18時～ 清谷 真澄 師

☆時間変更しました☆

# 5 月

13日  
(木)

- ・ にもくかい 二木会
- ・ 14時～

27日  
(木)

- ・ 書道教室 写経
- ・ 16時～ 青山 美智子 師
- ・ 同朋会 どうほうかい
- ・ 18時～ 清谷 真澄 師

☆時間変更しました☆

上記の行事はすべて会費  
ありません。

「二木会」は門徒さんの親  
睦を深める楽しい会です。  
初めての方でもお気軽に♪

「同朋会」は『正信偈』を  
皆でお勤めした後、真宗の  
教えに遇う大切な場です。

電車を御利用の方は、市  
川大野駅まで車で送迎致し  
ますので、お寺に電話御願  
い致します。

(TEL) 047-3337-5305



# 行事の報告

2月

11日(木)

「二木会」  
にもくかい

参加者

※ホームページ上では

公表しません。

七名参加

この日はとても寒く、道誠寺で茶話会をしました。

14日(日)

「日曜法話会」

参加者

※ホームページ上では

公表しません。

十名参加

講師 岡本学

市川市にある専念寺住職、岡本学 師を講師としてお招きし、蓮如上人の『御文』や法蔵菩薩の四十八願について、お話くださいました。



↑ 美味しい特製うどん♪

↓ 専念寺住職 岡本学 師



25日(木)

「書道教室」「写経」

「同朋会」 どうほうかい

書道 写経 参加者

※ホームページ上では公表しません。

四名参加

同朋会 参加者

※ホームページ上では

公表しません。

十二名参加

講師 清谷真澄

二月の同朋会では、「宗教とは」をテーマに、清谷先生からお話をいただきました。

「宗教」というと、マインドコントロールなど、怖いイメージがありますが、「宗教」という言葉は、もともとは仏教用語です。英語の「religion」という単語の翻訳に「宗教」があてられたそうです。語源から意味をたどると、①「再び結合する」、②「再び見直す」などの意味があるそうです。

この②の「再び見直す」というはたらきが、様々な先入観を持ちつつ何かしら不確かなものを信じながら生きている私自身を明らかにするのです。ですから、その先入観で固められた私を打ち破るのが「宗教」です。

「経教は鏡の如し」

善導大師





3月

11日(木)

「二木会」

参加者

※ホームページ上では

公表しません。

九名参加

市川市動植物園へ、散歩がてら、「河津桜(カワヅサクラ)」を観に行きました。



↑ 記念撮影 ♪

25日(木)

「書道教室」「写経」  
「同朋会」

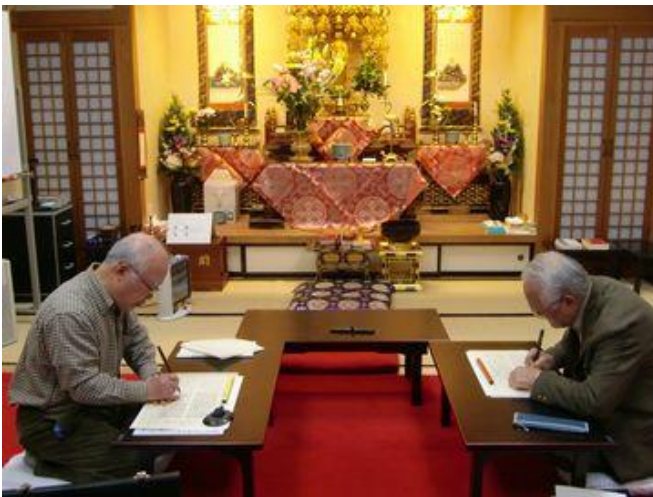
※ホームページ上では

公表しません。

七名参加

書道 写経 参加者

道具は揃っていますよ☆



↑ 『正信偈』写経の様子

同朋会 参加者

※ホームページ上では

公表しません。

十八名参加

講師 清谷真澄

三月の同朋会では、「仏教とは」をテーマに、清谷先生からお話をいただきました。

お釈迦様の生い立ち、苦悩からの解放を求めたきっかけ（四門出遊）、覚る（さとる）までの道のりをお話下さいました。

私たちは、お釈迦様は難行・苦行の厳しい修行を経て、覚ったのだと思いますが、実は、難行・苦行の厳しい修行では苦悩からの解放はないと気付いたのです。お釈迦様は「縁起の道理」に目覚められたのです。「縁起の道理」とは、全てのことは縁（因）によって成り立っている（果）ことです。

今日の仏教では、①難行・苦行によって、お釈迦様の気付きがあったこと、②お釈迦様が気付いた「縁起の道理」を聞き出会うこと、に大きく分かれております。①は聖道門といい、煩惱を断じて、覚りを求めます。

それに対して②は、浄土門といい、煩惱を断じないで覚りを求めます。

『正信偈』には

「ふだんほんのうとくねほん不断煩惱得涅槃」

とあります。

御懇志

※ホームページ上では

公表しません。

敬称略

どうもありがとうございます。

ございました。

## 法 語

自分が言い当てられているんだと気付くのに、聞いて、耳が出るのに時間がかかる。大体、「モンガマエ」に「ミミミ」と書くんですけども、門の中に耳が本当に出来るのに時間がかかるんですよ。浄土門の耳ってというのは、なかなか育たない。

本多 弘之

普段の生活を振り返りますと、他人の悪い部分はよく見えますが、自分の悪い部分は、棚に上げて、なかなか見る事ができません。「聞く」ということでも、自分にとって都合の良いものは聞き、都合の悪いものは自分のことと無関係であるかのように聞き流してしまいます。自分が嘘や見栄などの虚偽に覆われていることに気付いたとしても、そのことに対して目をつぶったり、気付かなかつたふりをしたり……。

「聞く」って簡単なようで、難しいですね。



知っ得！

## 真宗仏事作法

Vol. 9

ないぶつ

お内仏について

真宗ではお仏壇を「お

ないぶつ

内仏」といいます。これ

は「家庭内における仏堂」

という意味に由来してい

ます。



現在では、箱形の仏壇が主流になっていますが、

とこ

ほんぞん

以前は、床の間にほんぞんご本尊の掛軸を掛けていたので

す。ですから、ご本尊を御安置するところを本来

「お内仏」というのです。決して先祖や死者を祀まつつ

たり、供養する場所のみを「お内仏」というので

はありません。むしろ生きている私たちにとって

日々の生活の中心となるもので、私たちが阿弥陀

如来に出でああう場所となるのです。ですから、たと

え家庭に不幸がなくとも家庭の中心にはご本尊が

なくてはならないのです。

◆敬弔

※ホームページ上では

公表しません。

生前のご功勞を偲び、  
念仏合掌して哀悼の意を  
表します。

東京教区・千葉組

行事のお知らせ

「親鸞聖人に人生を学ぶ講座」  
のお知らせ (千葉県西北部)

第六回「願いに生きる・帰洛、  
そして入滅」

日時 四月十日 (※)

土曜日の午後二時半に船

橋市の法音寺にて開かれます。

懇親会もあります。

※詳しくはお寺にお問い合わせ  
せ願います。

☆編集後記☆

◆四季の中で、僕にとって最も辛い  
季節が到来。近年では、花粉に伴  
い、黄砂もあり、大変です。杉の木  
がなくなればなあと、また自分の都  
合に悪いものは排除しようと考え  
ている自分に気付きます。うーん。  
でも苦しきのあまり毎年のように  
考えてしまふんですね。(釋光生)

編集発行人

〒272-0804

千葉県市川市南大野1-26-31

道誠寺 釋光生

URL <http://douzyouzi.com>

電話 047(337)53005

FAX 047(337)53006